被害者が創る条例研究会制作 犯罪被害者支援研修プログラム 基礎編 14 仮想事例を用いた事例検討

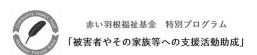
動画(14)

# 仮想事例を用いた事例検討

~お困りごとの把握とその対応

についてのワーク





被害者が創る条例研究会

#### 自治体の犯罪被害者のための総合的対応窓口 電話相談の例

被害者から電話があり、担当者が対応します。

担当者は事前に警察署から、被害者から電話があるかもしれないと聞いています。







# 自治体の総合的対応窓口で確認した点

- ★ 被害時期
- ★ 加害者の状況
- ★ 刑事手続の段階
- ★ 被害者の心身の不調
- ★ 家族の状況
- ★ 日常生活の状況
- ★ 他機関への相談状況
- ( 情報共有や情報提供の同意 )

## Aさんの困りごとを書いてみましょう

- 1. 心身の困りごと
- 2. 日常生活上の困りごと
- 3. 刑事手続の困りごと
- 4. 経済面での困りごと

# 困りごとを 一緒に考えてみましょう

- 1. 心身の困りごと
- 2. 日常生活上の困りごと
- 3. 刑事手続の困りごと
- 4. 経済面での困りごと



### 支援制度を探すための視点

- ・各種支援制度を活用する
- ・他分野とも連携して対応する

## 庁内の関係部署・支援制度 を探す

#### <被害者や家族が>

子ども → 児童福祉、子育て支援

高齢者 → 高齢者福祉

障害者 → 障害者福祉

低所得者 → 生活困窮者支援

#### <庁内関連部署>

- ・児童福祉、子育て支援
- •高齢者福祉
- •障害者福祉
- •生活困窮者支援
- •国民健康保険
- ·公営住宅



### 庁外の関係機関・支援制度 を探す

- •警察署、警察本部 犯罪被害者支援室
- ・犯罪被害者支援センター
- ・法テラス、弁護士会
- •社会福祉協議会
- 他の自治体(都道府県・市町村の総合的対応窓口)

